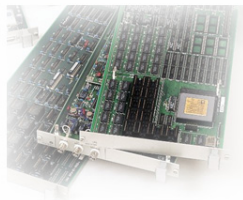
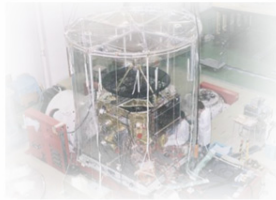


IMV CORPORATION

会社説明資料

2007年2月10日



会社概要 (2006年9月期：連結)



社 名：IMV株式会社（英文社名：IMV CORPORATION）

証 券 コード：7760（ジャスダック証券取引所）

設 立：1957年4月17日

事 業 概 要：振動シミュレーションシステム及びメジャリングシステムの製造・販売
及びテスト&ソリューションサービスの提供

代 表 者：代表取締役会長兼社長 小嶋 成夫

売 上 高：4,953百万円

経 常 利 益：609百万円

資 本 金：464百万円

従 業 員 数：191人（48名の期中平均臨時従業員含む）

本 社 所 在 地：大阪市西淀川区竹島2-6-10
（本社/R&Dセンター/大阪工場/東京工場/東京支店/大阪営業所
/名古屋営業所/東京テストラボ/大阪テストラボ）

沿革 ～会社更生法からの再建～



- 1957年 4月 株式会社国際機械振動研究所を設立
- 1974年 10月 会社更生法を大阪地裁へ申請
小嶋成夫(現社長)が更生管財人として自力再建を開始
- 1985年 7月 残3回の弁済計画を繰り上げ、会社更生手続きを終結
- 1994年 9月 日東精機(株)(現連結子会社)を100%子会社化
- 1998年 4月 国内初のテストラボ専用施設を完成(東京工場敷地内)
- 2005年 5月 本社・大阪工場を大阪市西淀川区に移転・統合
- 2005年 6月 大阪テストラボ開設
- 2005年 7月 ジャスダック証券取引所に上場
- 2005年 10月 組織・機構改革を行い、R&Dセンター、エンジニアリングサービス部、テストラボ事業部、海外事業部、新技術開発プロジェクトを設置
- 2007年 4月 会社設立50周年

3

経営ポリシー

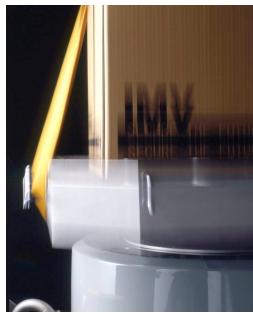


SECURE THE FUTURE

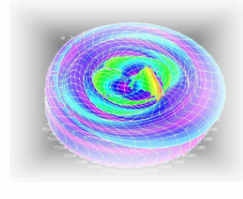
～IMVが見守る未来～

地震、自動車、携帯電話

あらゆる**振動**を科学し、暮らしの安心・安全を守ります

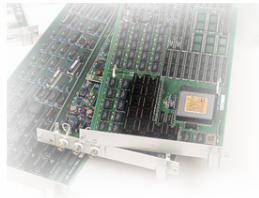
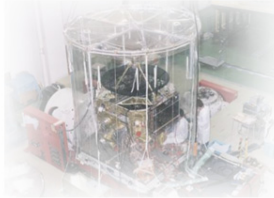


4



IMV CORPORATION

事業概要



IMVの3つの事業



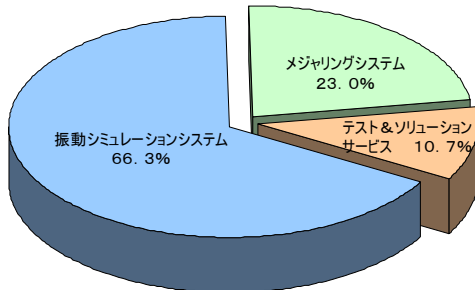
振動を再現する 振動シミュレーションシステム

振動環境を再現し、振動に対する耐振性及び改良の必要性等を評価、判定するための試験装置です。振動以外の環境因子との複合試験にも用途は拡大しています。動電式システムで国内シェアNo1に位置します。



振動を計測する メジャリングシステム

工業製品、設備機械、建築物などに発生している振動を監視し、データとして収録後、解析処理する装置です。設備の劣化診断、地震災害時の設備緊急制御等に用いられます。充実の製品ラインナップで顧客ニーズに応えています。



振動問題を解決する テスト&ソリューションサービス

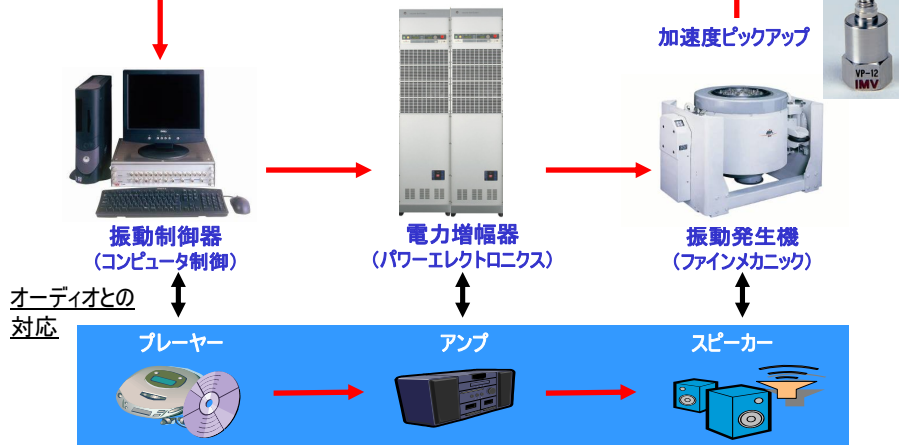
設備や試験ノウハウを持たない顧客からの要請を受け、振動試験の受託やコンサルティング等を実施しています。様々な顧客ニーズの取り込みを図っており、サイトの増設、サービスメニューの拡大に取り組んでいる成長分野です。



振動シミュレーションシステムの構成



一般的な構成



振動制御器、電力増幅器、振動発生機全てを自社で生産していることが当社の強みです

7

振動問題を解決する当社製品の使用例①



自動車のハイブリッド化に対応



●オールウェザーシミュレーター (振動・温度・湿度・作動装置)

8

振動問題を解決する当社製品の使用例②



乗り心地を快適にするために



●多自由度乗り心地シミュレーター

9

振動問題を解決する当社製品の使用例③



より静かな室内環境を目指して



●自動車のインパネ



●試験風景（スクウィーク&ラトル試験）

10

振動問題を解決する当社製品の使用例④



実際の走行状態をシミュレーション



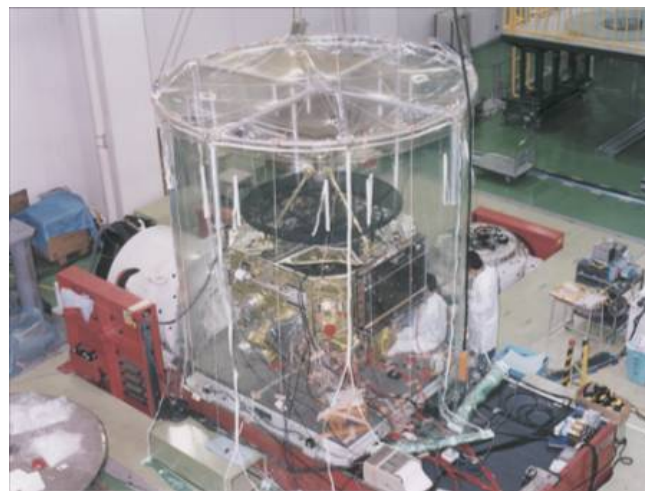
●多軸4ポスター(ロードシミュレーター)

11

振動問題を解決する当社製品の使用例⑤



ロケット打ち上げの衝撃を再現



●火星探査機のシミュレーション風景

12

振動問題を解決する当社製品の使用例⑥



建物の耐震強度を検証



●大型耐震評価シミュレーター

振動問題を解決する当社製品の使用例⑦



地震による二次被害を防止



●スロッシングによる
プラント火災



●シミュレーターによる再現実験

振動問題を解決する当社製品の使用例⑧



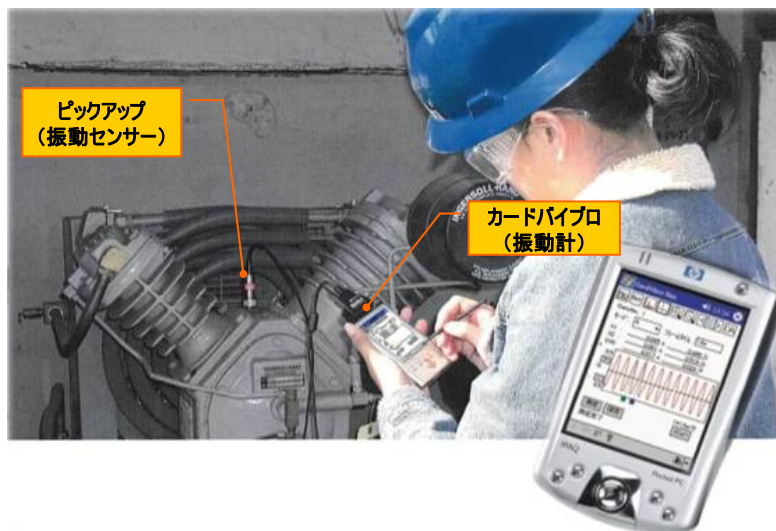
地震を監視し、警報発令



振動問題を解決する当社製品の使用例⑨



設備のメンテナンスに大活躍

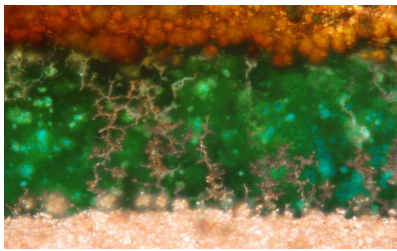


振動問題を解決する当社製品の使用例⑩



プリント基板のショートを検査

イオンマイグレーション現象とは



プリント配線や電極に使用している金属がイオン化され絶縁物の上を移動する現象。イオン化された金属が電極間に析出成長し絶縁抵抗値が低下し、最終的には短絡となる。

イオンマイグレーションテスター



17

振動問題を解決するテストラボ事業



高い専門知識と豊富な経験で試験をサポート

【サービスの種類】

- 環境試験、認定試験、限界試験、故障再現試験
- 試験方法コンサルティング
- 試験テーラリング
- 加振治具設計、製作 等

【試験風景】



各種試験設備



エンジン部品の複合試験



鉄道車両関連多点試験設備

18

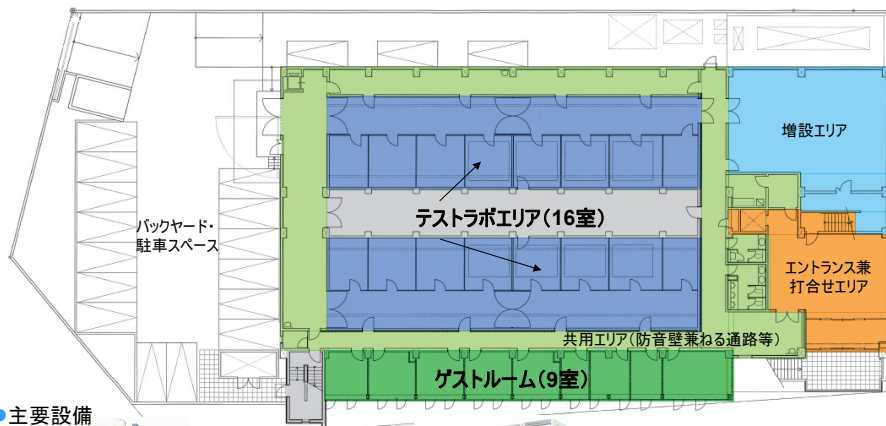
特長のある各テストラボ



	東京	大阪	名古屋
外観			
概要	日本初の専用テストラボ。幅広い業種に対応。多数の実績を持つ。	鉄道車両関連試験等に対応可能な多点試験設備を保有する。	日本最大級の専用施設。地域ユーザー密着型ラボを目指し07/9期に開設予定。
広さ	約150坪	約140坪	約300坪 (敷地総面積約700坪)
設備	最大8トンの加振力を持つ装置含め13台	オールウェザー、多点設備等中心に12台	オールウェザー中心に18台(予定)

19

名古屋テストラボ



●主要設備



多軸オールウェザーシミュレーター



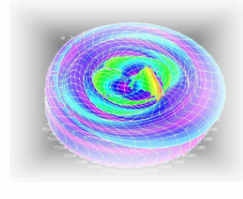
大型オールウェザーシミュレーター



単軸振動シミュレーター

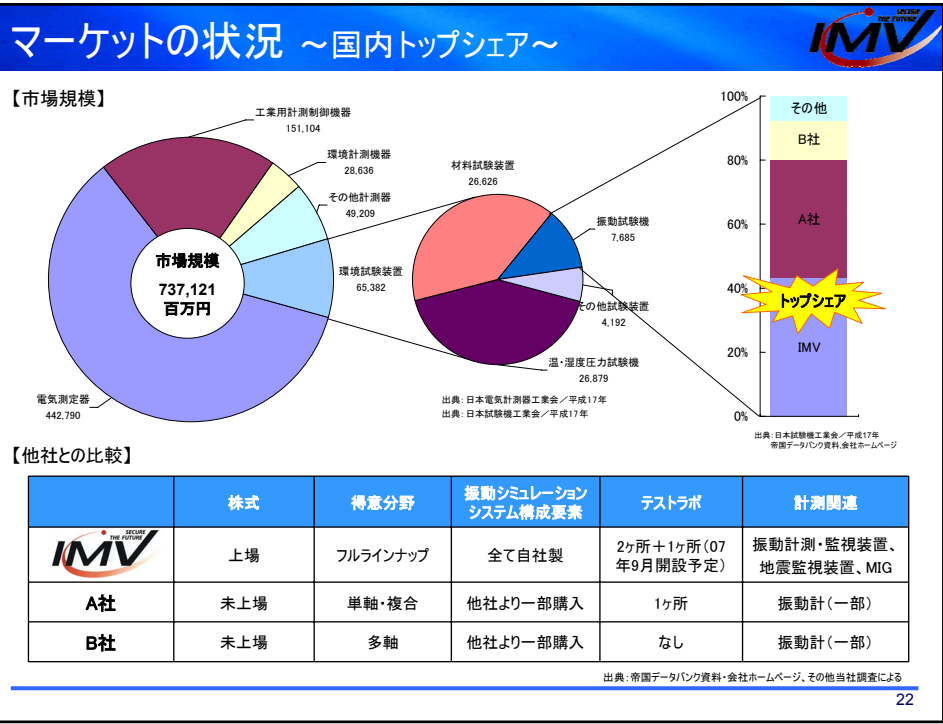
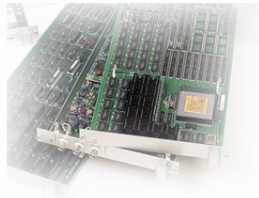
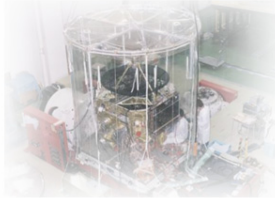
- 2007年9月開設予定
- テストラボエリア面積約300坪
- 東名三好インター直結
- 自動車産業からの複合試験ニーズに応え、オールウェザー中心に18台の装置を設置予定

20

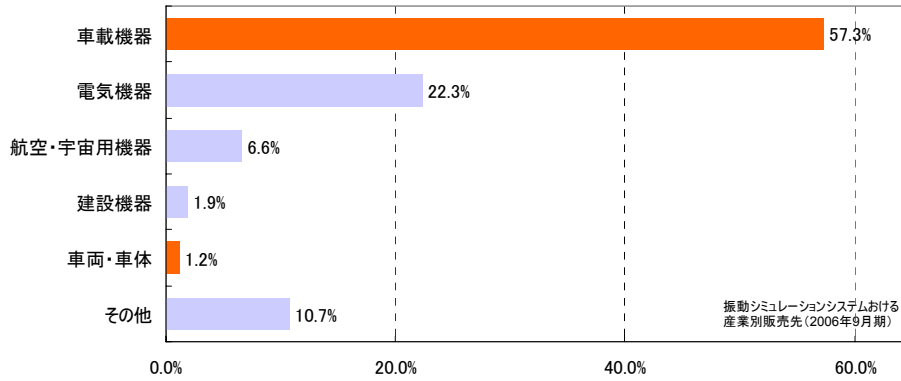


IMV CORPORATION

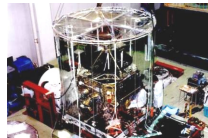
事業環境



産業別販売先 ~自動車関連で50%超~



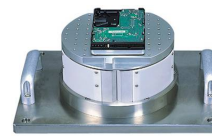
自動車の走行環境試験



人工衛星の衝撃試験



地震体験システム



半導体のねじれ試験

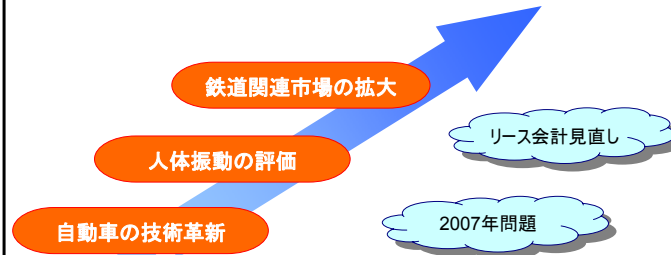
マーケットの動向 ~更なる成長に向けて~



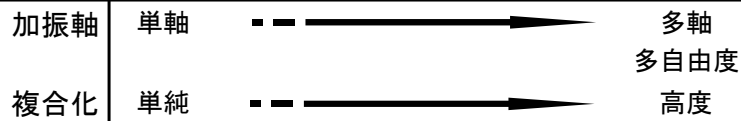
試験目的

(高度) シミュレーション
 構造解析
 輸送環境
 信頼性
 (単純) 規格 (JIS/IEC/MIL等)

これから: 高度で多様な試験需要の増加
 = テストラボニーズの増加



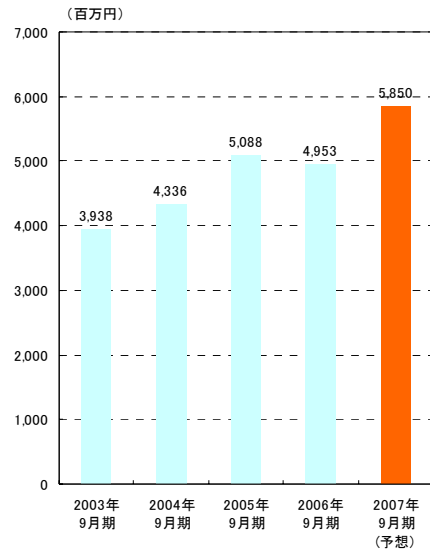
従来: 単純な耐久試験、機能試験中心



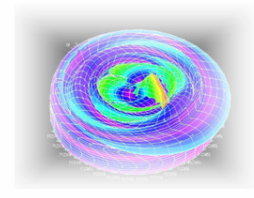
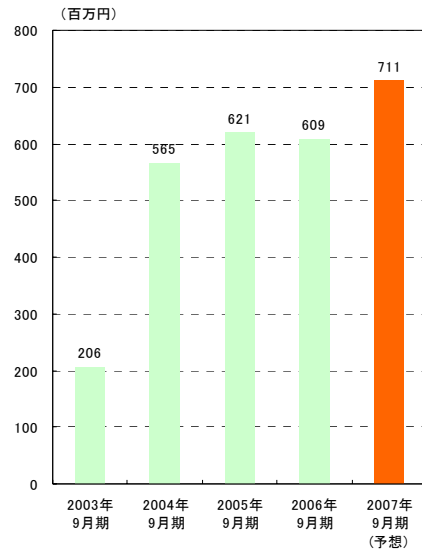
業績推移(連結)



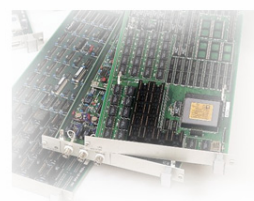
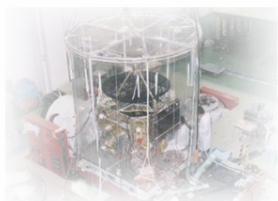
連結売上高推移



連結経常利益推移



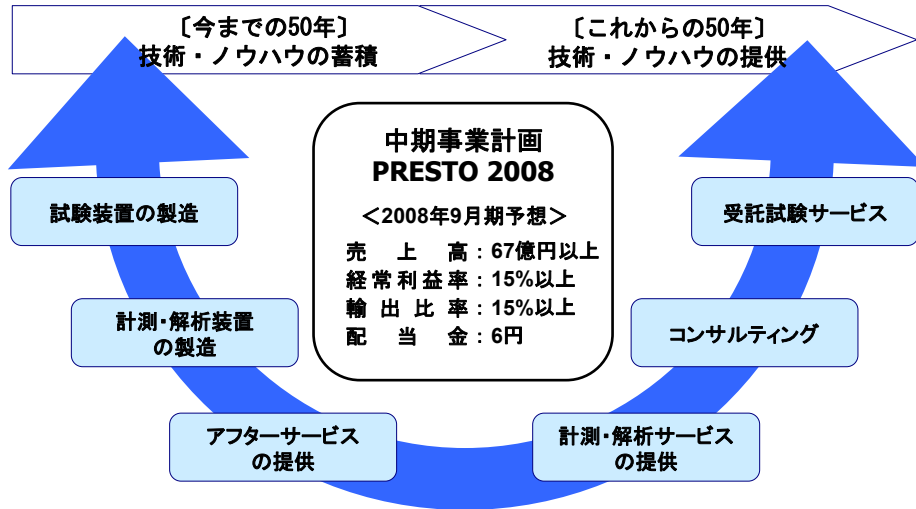
IMV CORPORATION 事業計画



中期事業計画 ～100億円企業への飛躍～



サービス事業を成長ドライブに
IMVはソリューションプロバイダーへと成長します



27

50周年の取り組み(1)



事業投資の積極化

- 名古屋テストラボの開設
- 新技術開発プロジェクトの事業化
- 生産改革の断行
- M&A対象企業の探索
- 社内分社化への挑戦
- 海外販売強化



名古屋テストラボイメージ図

28

50周年の取り組み(2)



販売促進戦略の見直し

- 代理店政策の活性化
- ショールームの開設
- IMVマイスタープログラム
- 50周年記念キャンペーン



大阪ショールームイメージ図

29

50周年の取り組み(3)



コーポレートブランドの再構築

- コーポレートロゴの刷新
- コンセプトブックの製作
- 株主還元(記念配当)



従来のロゴデザイン

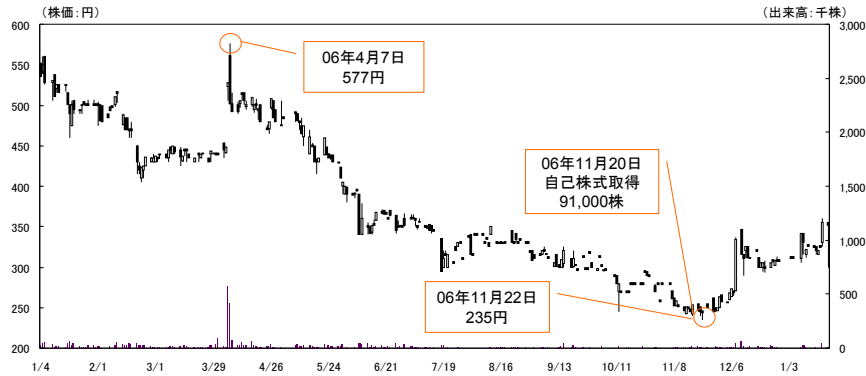
新ロゴデザイン

30

株主還元の方針



過去1年間の株価の推移



配当推移

	03年9月期	04年9月期	05年9月期	06年9月期	07年9月期 (計画)	08年9月期 (計画)
1株当たり 配当金(円)	1.25	3.0	3.75	4.0	5.0	6.0

31

ありがとうございました

代表取締役会長兼社長 小嶋 成夫

お問合せ先

IR窓口: 経営企画室・IR担当

TEL: 06-6478-2565

FAX: 06-6478-2567

E-MAIL: ir@imv.co.jp

http://www.imv.co.jp

○免責事項

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。投資に関する決定は、ご自身のご判断において行われるようお願いします。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保障するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おください。

